

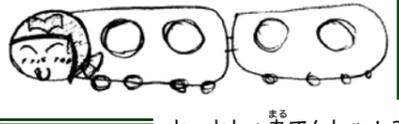
としょ丸しんぶん

だいごう
第10号

ねんがつ
2008年11月

さいたま市とよかん

としょ丸 てんらん会



と、としょ丸でんしゃ!?



おんせんまんじゅうだー

こんにちは!みならい にんじゃ 6年生の としよ丸だよ。今日は、みんなの かいてくれた としよ丸・としよ子の 絵を しょうかいするね。ほんとうは、もっと いっぱい しょうかい したかったんだけど...のせられなかった みんな、ごめんね! たの 楽しい絵が いっぱいで、うれしいな。



ぼく、 てれちゃうなあ



野球も いいね!



おうえん、ありがとう!

「げいじゅつ の あき」に よんでみたい ほん

しゅりけんが ふえると だんだん むずかしくなるけど チャレンジしてみてね!

『エマおばあちゃん』

ウェンディ・ケッセルマン 文 パーバラ・クーニー 絵
もきかずこ 訳 徳間書店



エマおばあちゃんはひとりぐらし。さびしくおもうこともあります。72さいのおいよいよ、まごたちから、ふるさとのむらのえをもらいました。でもそれは、おぼえているむらとはまるでちがっていて、きがはれません。そこであるひ、エマおばあちゃんは、じぶんでえをかくけっしんをしました。

『歌うねずみウルフ』

ディック・キング=スミス 作 杉田比呂美 絵 三原泉 訳
偕成社



ちびねずみのウルフ・ア・マウス・モーツァルト(ウルフ)は、すばらしい声で歌える才能をもっていました。ウルフがいる家の女主人のハニービーさんは、もとピアニスト。ウルフのことを知り、歌うねずみとぜひ仲よくなりたいと、計画を立てます。

『クローディアの秘密』

E.L.カニグズバーグ 作 松永ふみ子 訳 岩波書店



女の子クローディアは、たんねんに家出の計画をたてていました。弟をさそって実行した、その家出さきは、ニューヨークのメトロポリタン美術館。そこで二人は、ミケランジェロの作かもしれないという美しい天使の像に、興味を持ちました。像は本当にミケランジェロが作ったのか、その謎を解こうと決めました。

『エミットとかあさんの歌』

ラッセル・ホーバン 作 リリアン・ホーバン 絵 谷口由美子 訳
ぶんけんしゅつぱん 文研出版



カワウソのエミットは、かあさんとまずしい家でくらしています。クリスマスまであと2しゅうかんだというのに、すてきなプレゼントを買うこともできません。エミットは、かあさんにピアノをおくりたいのです。かあさんもエミットにギターをおくりたいのでした。そこで、2人はそれぞれないしょのけいかくを立てました。心あたたまるおはなしです。

『オーケストラの105人』

カーラ・カスキン 作 マーク・サイモント 絵 岩谷時子 訳



すえもりボックス
音楽会で、すてきな音楽をえんそうするオーケストラの人たち。いつも、りっぱなふくをきて、きちんとぶたいにならんでいるけれど、どんなふうにしたくをして、ぶたいにあつまってくるんだろう?
音楽会のある金曜の夜。それぞれの家をちょっとのぞいてみよう。

『シェイクスピアとグローブ座』

アリキ 文と絵 小田島雄志 訳 すえもりボックス



「ラブ・レター」という言葉をだれが創ったか知っている?ウィリアム・シェイクスピアっていう人が創ったんだ。シェイクスピアは今から400年以上前にイギリスで活やくした劇作家。『ロミオとジュリエット』も彼が書いたんだ。なぞにつつまれたシェイクスピアの姿と、当時の人々が舞台を楽しむ様子を見てみよう。シェイクスピアの芝居を上演するグローブ座が20世紀になって再建される様子もえがかれる。

あき げいじゅつの秋をたのしもう

『こどもたちのオーケストラ入門』

三枝成彰 監修 矢吹信彦 文とえ 評論社

フルートをふくおじさんの、コンサートの日がきました。演奏するのは、「こどもたちのオーケストラ入門」という曲。この曲に合わせて、オーケストラのしくみや楽器をしょうかいしていくよ。



ぼくは
草ぶえが
とくいなんだ！



わたしも
えかきに
なれるかしら？

『エンバリーおじさんの絵かきえほん かおかけちゃうよ』

エド・エンバリー 作 横山直子 日本版文字 偕成社

絵をかくのはにがてだと思っっている人、いる？でも、エンバリーおじさんのやりかたなら、かんたんな線や形をかいていくだけで、ほら、かおがかけちゃう！さあ、紙とえんぴつをもってこよう。



『どうぶつかけちゃうよ』、『のりものかけちゃうよ』、『なんでもかけちゃうよ』もあります。

としま丸

「特別整理休館」ってなに？

図書館の本やCDなどがちゃんとあるかどうかをかくにんしたりするための
とくべつなお休みのこと



このお休みの間に、本やCDについているバーコードを機械で1つ1つ
なぞって、資料がちゃんとあるかどうかをかくにんしています。そのときに、棚の決められた
場所にあるか、こわれていたり、よごれていたりするものはないか、なども調べています。
これを「蔵書点検」といいます。

さいたま市のそれぞれの図書館では、1年に1回、この特別整理休館があります。みんなが行く図書館
の「特別整理休館」がいつなのかは、図書館の人に聞いてみてね！



あき は いろ 秋になると葉の色がかわるのは、なぜ？！

木は、冬をむかえる時に、葉に水や糖分を送らなくなるため葉の色がかわります。

- 紅葉・葉緑素がこわれ、葉に残った糖分によって、赤い色素に変化し赤くなる。 ■ もみじ・かえで・にしきぎ
- 黄葉・葉緑素がこわれ、緑色の色素がなくなつて、かくれていた黄色の色素がでてくる。 ■ いちょう・とち・まんさく
- 褐葉・葉緑素がこわれ、紅葉する赤い色素が少なくて、褐色になる。 ■ けやき・ぶな・みずなら
- 常緑樹・冬になっても葉の落ちない木 ■ ひのき・あかまつ・あおき

さんこうにした本；『木の図鑑』岩崎書店

『みんなが知りたい！四季の行事がわかる本』メイツ出版



第9号のクイズの答え

メアリー・スミスが一ばんさいごにおこしたのは……市長でした。

おめでとう

正解した人は、なんと、ルナさんだけでした！ほかに、「ローズ」という答えがおおかつたよ。ちょっとひっかけ問題だったかな？

それでは、今月号のクイズだよ。音楽記号で、「f」(フォルテ)とは、どういう意味？

ヒント：『こどもたちのオーケストラ入門』にものってるよ！



～編集後記～



「げいじゅつの秋」もいけれど、秋といえば、「しょくよくの秋」！お米、おいも、くり、かき...なんでもおいしい秋。でも、としま丸たちは、やっぱりあんこがいいみたい。



「葉緑素」とは、植物がもっているみどり色の色素のことだよ！

編集：としま丸しんぶん編集委員会

発行：さいたま市図書館

事務局：中央図書館 浦和区東高砂町11-1 コムナーレ8階 電話 871-2100

さいたま市図書館ホームページ <http://www.lib.city.saitama.jp> 携帯電話用 <http://www.lib.city.saitama.jp/m/>